

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学  
経営協議会（平成30年度第2回）議事要旨

1. 日 時 平成30年6月20日（水）～平成30年6月25日（月）正午
2. 方 法 電子会議
3. 出席者 横矢議長  
垣内、箱嶋、渡邊、土井、小笠原、殿崎の各学内委員  
ヴィーツォレック、小山、田中、手代木、野間口、板東、宮嶋、宮原、矢嶋の各学外委員
4. 配付資料  
資料1-1 平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について  
資料1-2 平成29事業年度に係る業務実績に関する報告書（案）の概要  
資料1-3 平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）  
資料2-1 平成29事業年度財務諸表  
資料2-2 平成29事業年度決算について  
資料3-1 機能強化等の構想見直しの方向性（案）  
資料3-2 奈良先端科学技術大学院大学の機能強化取組構想  
資料3-3 データ駆動型サイエンス創造センターの設置による教育研究改革の構想  
資料4 平成30年度国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学運営体制  
資料5 本学の主な動き（平成30年3月～平成30年6月）  
資料6 国立大学法人における会計監査人の選任について（通知）  
資料7 平成30年度外部資金の受入れについて  
資料8 奈良先端大東京フォーラム2018について
5. 議 事  
（審議事項）
  - （1）平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について  
資料1-1～3に基づき、平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。  
なお、今後の修正等については、学長及び担当理事に一任することとした。  
  
（主な意見等は、次のとおり）
    - ・クロス・アポイントメント制度について、産業界の事例を記述できれば、より良いと考える。
  - （2）平成29年度決算について  
資料2-1～2に基づき、平成29年度決算について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
  - （3）平成31年度概算要求について  
資料3-1～3に基づき、平成31年度概算要求について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。  
なお、今後の概算要求関係資料の作成及び提出については、学長に一任することとした。

(報告事項)

(1) 平成30年度運営体制について

資料4に基づき、平成30年度運営体制について、報告があった。

(2) 本学の主な動きについて(平成30年3月～平成30年6月)

資料5に基づき、平成30年3月から平成30年6月までの本学の活動状況等について、報告があった。

(3) 平成30年度会計監査人の選任について

資料6に基づき、平成30年度会計監査人の選任について、報告があった。

(4) 平成30年度外部資金の受入れについて

資料7に基づき、平成30年度外部資金の受入れについて、報告があった。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・間接経費を学長裁量経費として、大学のガバナンスにどのように活用するのかを考えるべき。

(その他)

(1) 奈良先端大東京フォーラム2018について

資料8に基づき、平成30年10月24日(水)に開催予定の奈良先端大東京フォーラム2018について、開催案内があった。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・魅力的なテーマ・プログラムであるが、本学関係者の存在感が薄いと感じる。本学の研究との関係を浮かび上がらせ、発信するようにはどうか。

以 上